

-Safety News-



発行
東北情報インフラユニオン
仙台市若林区新寺一丁目2番7号
TEL: 022-297-5196
FAX: 022-297-5198
発行責任者: 石川 亨
編集責任者: 村上 良智

「笑顔」で帰ろう! 家族のもとへ!!!



日頃より、私たち東北情報インフラユニオンの活動にご理解とご協力を頂き、誠にありがとうございます。

日々厳しい環境の中で、現場第一線における安全の確保に向けご努力を頂いていくことに心から敬意を表します。

昨年は、残念ながら私たちの働く職場から、軽傷・重傷を含む人身事故が、7件発生しております。とりわけ、転落・転倒事故については、山形県鶴岡市において基地局点検作業中にアンテナ支持柱より転落(8/7)、青森県青森市において橋梁管路補修工事における吊り足場設置の為のボルト固定作業中脚立からの転倒(12/24)事故が発生しました。

インフラ東北は、私たちの働く職場からは二度と人身事故を発生させないとの強い気持ちのもと、当該企業はもとより、労働組合が一体となり再発防止・事故撲滅に向けた取り組むの強化をしております。

また、昨年は全国的にも、交通事故を含む労働災害が後を絶たない状況にあり、**2件の死亡事故が発生**しており、危機的状況が続いております。

改めて、安全は企業存続の最低条件であることを肝に命じるとともに、引き続きカウンターパートナーとして労働組合の役割を積極的に果たすとともに、現場第一線における安全労働確立に向けた各種取り組みを展開してまいりますので、皆様におかれましても**自分の職場・仲間からは絶対に事故は発生させない**との認識の下、日々の作業に従事するよう切望致します。

皆さんが笑顔で帰りを待っている**家族・仲間**の基へ「**笑顔**」で帰りましょう。

I'll be back with a smile!!!

通建連合「一斉安全休工期」への積極的な参加を!

日頃より、私たち東北情報インフラユニオンの活動にご理解とご協力を頂き、ありがとうございます。

通建連合「一斉安全休工期」は、現場第一線で働く一人ひとりの労働負担が一段と高まっている中で、組合員は勿論のこと現場第一線で働く労働者の心と健康保持は基より、リフレッシュを図り安全労働を確保する観点で、2008年11月より取り組んでいます。

2020年についても、心と体の健康管理とリフレッシュを図り、労働安全衛生の確保を目的に、6月・7月・9月・11月の第2土曜日を設定し、取り組むこととしています。

インフラ東北は、通建連合の取り組み趣旨に則り、一人でも多くの仲間が参加できるよう取り組みを行いますので皆様の積極的な参加を要請致します。



6月						
日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30				

7月						
日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

9月						
日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30			

11月						
日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30					